

秋に
やっておきたい
お手入れ
PART1

エアコンの お手入れ

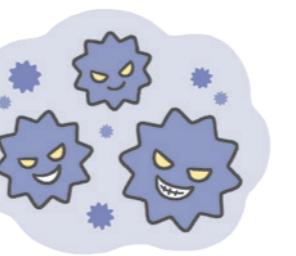
季節です。
お手入れに最適な

エアコン掃除の時機としておすすめしたいのが、
冷房から暖房に切り替わる前のこの季「秋」です（もちろん夏前もやるのがベストです）。
エアコンを使用しなくとも快適にすごせる秋のうちに、冬に備えてエアコンをお手入れしましょう。



[技術監修] 植月 英貴
トヨタホーム アフターサービス
担当DIYアドバイザー

寒くなって暖房を使う前に 必ず行いましょう。



冷房を使った後のエアコンはカビが発生しやすい?

夏にフル稼働したエアコンの内部には、溜まったホコリと、内部に発生してしまったカビなどが多く潜んでいます。これらを掃除しないまま暖房モードに切り替えると、汚れやカビが温風に乗って部屋中に拡散します。不快なにおいがするのはこれが原因です。

秋にやっておきたいエアコンのお手入れ

用意するもの

ハンディワiper 掃除用重曹*重曹には、薬用・調理用・掃除用の3種類あります。
毛先の柔らかいブラシ 編棒 掃除機 ダンボール箱 または バケツ
掃除機用ノズル 家庭用ゴミ袋 中性洗剤(チャーミーグリーン、ジョイなど) 雑巾

注意① 掃除する前には必ずエアコンのコンセントを外してから作業を開始してください。

注意② 取扱説明書をよくお読みのうえ作業を開始してください。

お手入れ方法

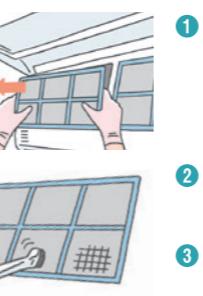
1 エアコン掃除の手始めは外側から。



エアコン本体の汚れは、ハンディワiperなどで取り除きましょう。とくに空気吸い込み口がある天井部分には、たくさんのホコリが溜まっているので、念入りに掃除しましょう。エアコンの前面パネルが外せる場合は外して水洗いします。前面パネルが外せない場合は、薄めた中性洗剤をつけた布などで拭き掃除します。

パネルの裏側も汚れが溜まりやすい部分なので、外側以上に念入りに拭き掃除をしておきます。頑固な汚れが付着している場合は、40°Cのぬるま湯に小さじ3杯分の重曹を溶かした重曹水を使ってみてください。この重曹水を使えば油汚れがスッキリと落ちるだけではなく、脱臭やカビ防止といった効果も期待できます。次に水拭きして、乾拭きし、水気を完全に取り除きます。

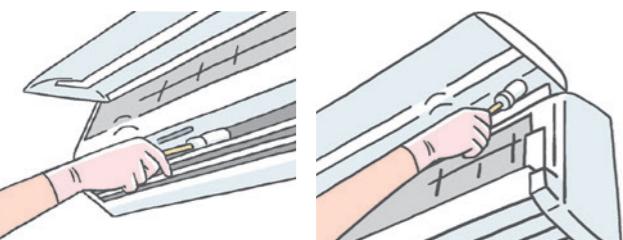
2 エアコンフィルターのお掃除(自動掃除機能がないエアコンの場合)



- エアコンフィルターを外す前に、掃除機でフィルターについたホコリを吸い取ることでフィルターを外す時に落ちるホコリを軽減することができます。エアコンフィルターを外して、フィルターの外側から掃除機でホコリを吸いとります。
- ぬるま湯に中性洗剤を入れ、その中でフィルターを洗います。毛先の柔らかいブラシを使うと、細かい汚れも取り除けます。
- ぬるま湯でフィルターの洗剤をすすぎます。すすぎ終わったら水気をよく切り、日陰で干して乾燥させます。

注意
※フィルターの網目はとても小さくて緻密にできています。強く掃除機を当てたり、ブラシで強くこすると網目が広がってしまったり、破れたりしてしまうこともあります。そうなってしまうとエアコンに取り付けても汚れを手上に吸着することができなります。エアコンフィルターの掃除をする時は優しく丁寧に行なうことが大切です。※水を使ってエアコンフィルターを掃除した場合は、完全に水気がなくなるまで乾燥させエアコンに取り付けましょう。水気が残ったままフィルターをエアコンに付けると、垂れた水がエアコン内部に漏れて故障の原因になったり発火する可能性もあります。※フィルター掃除は月に2回程度実施するのが理想です。最低でも毎月1回は掃除することを心がけましょう。

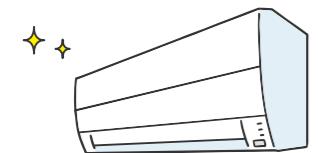
3 エアコンの吹き出し口も、薄めた中性洗剤をつけた布などで拭き上げます。



ファンはカビが生えやすい部分!綿棒なども使ってきれいに掃除します。ファンの部分は中性洗剤に浸けた雑巾で拭きます。これだけでもほとんどの汚れやカビは落ちますが、しつこい汚れやカビが気になる場合は重曹水を使えばさらにきれいに掃除できます。ファンは指で動かすことも可能ですが、軽く動かし、必要なら綿棒なども使って隅々まで掃除しておきましょう。雑巾でファンを拭いた後は水を絞った雑巾で二度拭きします。

注意 ※洗剤の成分が残っていると扇が変色する原因ともなるので注意が必要です。※動かした扇が元の位置に戻らなくても無理に戻す必要はありません。電源を入れたら自動で戻るようになっているので、無理に動かして壊さないように注意します。※無理矢理奥まで掃除しようとすると、エアコンを傷つけてしまうので注意しましょう。

4 全て洗浄し終わったら、乾燥した部品を元に戻します。



部品を戻しコンセントを差し込んだら、スイッチを入れ稼働に問題がないかをチェックします。問題なく稼働することをチェックしたら、部屋の窓を全開にして、エアコンを送風モードで3~4時間運転させてエアコン内部を乾燥させます。夏の冷房運転で水分が溜まったエアコンの内部を乾燥させることができ、カビ対策に効果的です。

ワンポイントアドバイス

「うちのエアコンは、自動掃除機能が付いているから」と安心してフィルターの確認をしていない、なんてことありませんか?

自動掃除機能がフィルター掃除をしたあとの「ほこり」はどこへ行くと思いますか?ほこりの処理の仕方はエアコンの機種によって2つの方法があります。「外に排出する方法」と「ダストボックスに溜める方法」です。フィルターのお掃除はエアコンがしてくれるの、こまめに掃除しなくても良いかもしれません、「ダストボックスに溜める方法」は半年に1度ほどゴミを捨ててダストボックスを洗うことが必要です。

内部クリーン機能があるエアコンは。 掃除後積極的に活用しましょう。



掃除した後はスイッチを入れ問題なく稼働することをチェック、部屋の窓を全開にして、室温16°Cの冷房運転を1時間ほど実施します。理由は、こうすることでエアコン内に結露が発生し、この結露がエアコン内部の嫌な臭いを洗い流してくれるからです。実施した後は、内部クリーン機能をオンにして電源を切ります。この内部クリーン機能はエアコン内部を乾燥させてカビを発生しにくくするための機能です。機能が自動的に停止するまで、そのままの状態にしておきます。

徹底的にやるならプロに任せて安心

自分でできることもあるとはいえ、注意点も多く手順を間違えると故障の原因になってしまいかねないエアコン掃除。

自分でするのはちょっと面倒だな、不安だな、しっかりきれいに掃除したい、という人はプロに任せましょう。

内部までしっかり分解洗浄し、アレルギーのもととなる花粉やカビ、ホコリなども徹底的に除去してもらいましょう。

プロに任せるメリット

①隅々までキレイにもらえる。

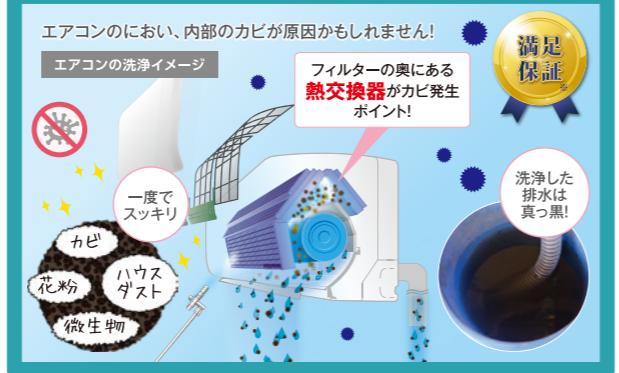
自力とプロの一番の違いとなるのは、掃除ができる範囲です。自力だと内部までの掃除はできません。しかしプロに依頼をした場合は、エアコンを分解、高圧洗浄してくれるので、隅々まできれいにしてくれます。養生などもプロがやってくれるので、部屋を汚す心配もありません。

②故障の心配がない。

エアコン掃除は気をつけて行わないで故障する可能性があります。例えば、掃除の衝撃で部品が破損したり、基盤に薬剤や水が掛かると故障して動かなくなってしまうこともあります。プロに依頼すれば、こうした心配は無用です。

らいさぽでカジタクの「エアコン分解洗浄 サービスを利用してみませんか。

詳しくは「らいさぽ」L-15ページをご覧ください。



下駄箱の中の靴を冬用の靴やブーツなどと入れ替える時に、下駄箱のお掃除をしましょう。



下駄箱のにおいの原因は雑菌とカビです。

雑菌：毎日お風呂で綺麗に洗っていても、雑菌によるにおいは防ぎきれません。足は汗腺が集中しているので多汗なのは事実ですが、実は汗自体は無臭なのです。靴下や靴に付着した雑菌が、足で繁殖しにおいの原因となります。雑菌が繁殖しやすい条件が、高温・多湿・エサ(人間の汗や皮脂)が豊富。靴の中は全ての条件を満たす雑菌にとっての好環境です。通気性の悪い革靴、冬場のブーツなど、蒸れやすい靴はもれなく雑菌が繁殖しやすい靴です。

カビ：履いているうちに、靴の中が高温・多湿に。その状態になったままの靴をたくさん収納しておく下駄箱こそカビにとっては最高の場所なのです。下駄箱内に溜まったカビはにおいの原因になります。

靴の衣替えシーズンにやりたい下駄箱のお手入れ

用意するもの

掃除用重曹 *重曹には、薬用・調理用・掃除用の3種類あります。 雜巾 掃除機 バケツ ゴム手袋



お手入れ方法

- 汚れを吸い取る：**下駄箱の中に入っている靴を全て取り出します。次に、目に見える大きなホコリやチリを掃除機で吸い取ってください。ここでしっかりとゴミを取り除かなければ、またすぐに汚れが蓄積してしまいます。
- 重曹で拭き掃除：**きつねく絞った雑巾の上から、重曹を粉のまま振りかけます。この状態でシーブボックスの中を拭き掃除をします。重曹には消臭効果もあるため、キレイにするついでにおいも軽減できます。
- 扉を開け放しにして乾かす：**ここからが重要!重曹で水拭きをした後、扉を開け放しにしてシーブボックスの中をしっかりと乾かします。ここで水分が残っているとカビが繁殖し、イヤにおいがすぐにしてしまいます。

下駄箱の消臭ポイント



- 重曹(掃除用または薬用)を入れておく：**重曹は、靴のにおい取りにも有効です。重曹には消臭作用と吸湿作用があるので、すでに発生した臭いを除去し、雑菌が繁殖しにくい環境を作ってくれます。使い方は簡単で、不要になった靴下やストッキングなど通気性の良い袋状のものに重曹を100gほど入れ、こぼれないように結び、履いた靴の中に入れます。靴の消臭に使わない時は靴箱に入れておけば、靴箱や玄関の消臭効果も期待できます。2~3ヶ月が取り換える目安です。
- 10円玉を入れる：**さらに簡単なのが10円玉を使う方法です。履いた靴に10円玉を入れるだけ(片方に2枚が目安です)。10円玉から発生する銅イオンには殺菌効果があるので、雑菌の繁殖を抑えてくれます。たくさん入れれば入れるほど効果がアップします。銅イオンは永続的に発生しますが、10円玉ににおいが移るので、適宜取り換える必要があります。
- すぐに下駄箱に入れない：**履いて帰った靴をすぐに靴箱に入れずに、ちょっと「たたき」に置いておいて、少しでも靴の中を乾燥させてから収納します。

秋にやるべきお手入れ PART3

下駄箱のお手入れ

この冬、加湿器は必ずお手入れをしてから使いましょう。



そのまま使用するとカビや雑菌が室内に

梅雨や夏の間はしまわれ、乾燥する冬になると使用する加湿器は、そのままの状態で使うと嫌なにおいを放つことがあります。加湿器から出るにおいの原因は主に2つです。1つは雑菌の繁殖、そしてもう1つはカビの繁殖です。雑菌の繁殖は主に水を入れるタンクの中で起こります。そしてカビの繁殖は、主に加湿器の掃除をしていないことが原因で起こります。水を入れて使う加湿器はカビの好む環境になっているので、掃除せずに放っておけばカビが大量に繁殖し、そこからにおいが発生します。

今シーズン使う前の加湿器のお手入れ方法

加湿器を掃除する方法には様々なものがありますが、今回はクエン酸を使った掃除方法を紹介していきます。弱酸性なので、加湿器にこびりついたアルカリ性のカルキなどを中和してくれます。

用意するもの

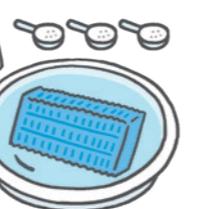
ドラッグストアや百貨店で売っている粉末のクエン酸 フィルターなどのパーツがすっぽり入るサイズのバケツ、または浴槽 ぬるま湯(フィルターなどのパーツを傷めないよう40°C以下の湯で) ゴム手袋

注意① 有毒ガスが発生するのでクエン酸を塩素と混ぜて使わないでください。

注意② 製品・メーカーによって外せるパーツが異なるため、必ず取扱説明書をご覧ください。

お手入れ方法

フィルターなどのパーツとタンクは別々に洗うので、分けて解説します。



フィルターなどのパーツ

- バケツか浴槽に40°C以下のぬるま湯4リットルとクエン酸30グラム(大さじ3)を溶かします。
- そこにフィルターなどのパーツを入れて2~3時間ほど浸け置きします。
- 2~3時間経ったらフィルターや他のパーツを取り出し、水道水で3分以上かけてよく洗い流します。
- 流し終わったら、風通しのいい場所で完全に乾燥させてください。



タンク

- ぬるま湯2リットルをバケツか浴槽に入れ、そこにクエン酸10グラム(大さじ1)を溶かし、クエン酸水を作ります。
- それをバケツなどに入れ2~3時間ほど浸け置きします。よく振って内部のヌメリを落としてください。
- 落とし終わったら、フィルターなどと同じように水道水で3分以上かけてよく洗い流します。
- 流し終わったら、風通しのいい場所で完全に乾燥させてください。

加湿器にカビを発生させないポイント

①タンクの水は毎日取り替える

- タンクの水は継ぎ足さず毎日タンクを洗って入れ替える。
- 数日使用しなかったときには、いったんタンクの水を捨てて新しい水道水を入れる。
- カビが発生しやすいミネラルウォーターや浄水器の水を日頃から使用しない。

②こまめに掃除をする

- 加湿器の掃除は1週間に1回程度行う。
- キッチン用のアルコールスプレーなどを薄めて、汚れやすい吹き出し口の部分を拭き取っておくのも効果的。

秋にやるべきお手入れ PART2

加湿器のお手入れ